

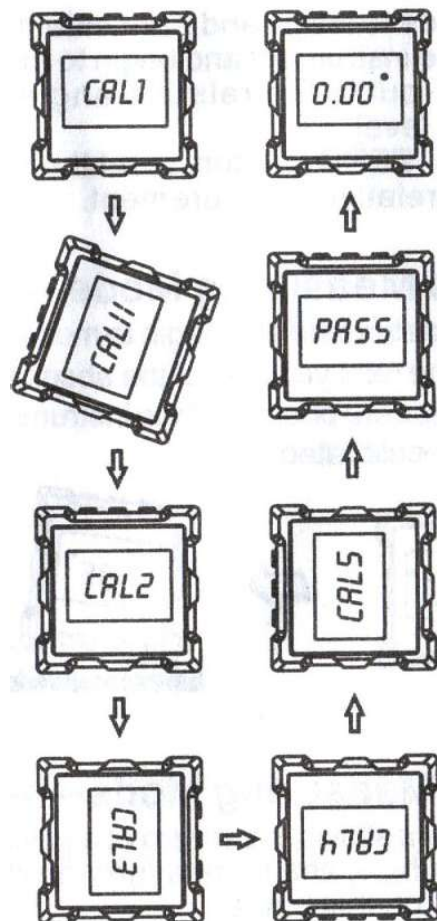
【校正方法】

1. ベベルボックスの底面を校正済みのレベリングプラットフォーム上に置きます。

シャットダウン状態でハウジングを手で押し、ZERO キーを押してから ON/OFF キーを押すと、液晶表示画面に「CAL1」が表示され、校正状態になります。

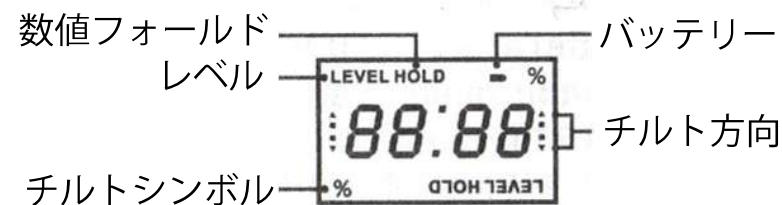
2. ベベルボックスの左下隅をプラットフォームの表面に置き、ベベルボックスの右側を左下隅に沿って反時計回りにゆっくりと回転させてください。液晶表示画面に「CAL11」と表示されたら回転を止め、時計回りに元に戻り、ベベルボックスの底面とプラットフォーム表面を滑らかにします。液晶ディスプレイ画面に「CAL2」が表示されるまで待ちます。

右下隅に沿って時計回りにゆっくりと90度回転させ、右側とプラットフォームを滑らかにします。LCD ディスプレイ画面に「CAL3」が表示されるまで待ちます。



デジタル角度計取扱説明書

【機能の説明】



【製品の特徴】

1. 任意の位置での相対 / 絶対測定の交換。
2. 角度と傾きの読み出し変換。
3. データ保持。
4. 30 秒以内にデバイスを操作しないとディスプレイがオフになります。
3 分以内にデバイスを操作しないと、製品は自動的にオフになります。
5. コンパクトでポータブル、幅広い用途で利用できます。
6. 四隅に強力マグネットが内蔵されています。

【技術的パラメータ】

1. 測定範囲: $4 \times 90^\circ$
2. 解像度: 0.05°
3. 精度: $\pm 0.2^\circ$
4. 誤差: 0.1°
5. バッテリー: 2XAAA バッテリー
6. 使用温度: $-10 \sim 50^\circ \text{C}$
7. 底部が磁化されているため、さまざまな貼り付け測定が簡単かつ正確に行えます。

ON/OFF ボタン (ON/OFF)

ON/OFF ボタンを短く押してオンまたはオフにします。

HOLD/Tilt% ボタン (HOLD/Tilt%)



HOLD/Tilt% ボタンを短く押すと、ディスプレイに読み取ったデータが保持されます。



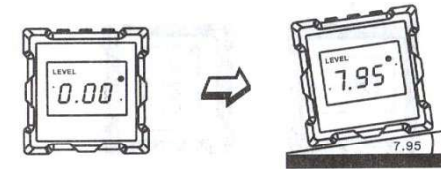
HOLD/Tilt% ボタンを 2 秒間長押しすると、表示が tilt% に変わります。

【ゼロボタン】

1. 初めに液晶ディスプレイに 0.00° が表され、右側に「▼」と表示される場合は左側が高く 右側が低いことを意味し、左側に「▼」が表示される場合は、左側が低く、右側が高くなります。
2. 機器の電源を入れて測定を開始すると、レベルの相対角度が読み取られます。
3. 「ゼロ」ボタンを押して値をリセットし、相対測定を続行します。

【絶対測定モード】

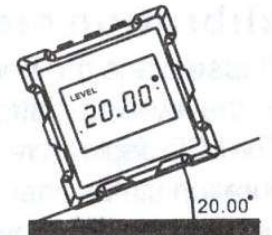
機器の電源を入れて測定を開始すると、絶対レベルの相対角度が読み取られます (機器の絶対ゼロ位置は工場で校正されています)。



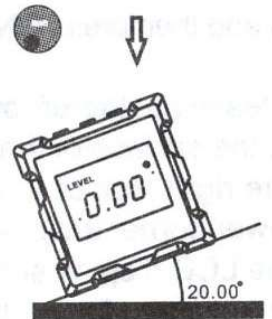
【相対測定モード】

この機器では、任意の傾斜面でゼロを基準面として設定し、この傾斜面に基づいて相対角度を測定できます。

1. 電源が入ったら、機器を測定面に置きます (絶対レベルと比較した角度を表示します)。



2. ゼロボタンを短く押すと、「0.00」と表示されます。



3. 測定が必要な表面に機器を置くか、基準面の角度を変更すると、基準面に対する角度の値が表示されます (ここでは 25°)。

